

インタラクション 2004 発表募集

2004年3月4日(木), 5日(金)

学術総合センター／一橋記念講堂

主催：情報処理学会ヒューマンインタフェース、グループウェアとネットワークサービス研究会

ユビキタス社会は、インターネット上に構築されたグローバルでリッチな仮想世界を、一人一人が実際に生活している多様な現実世界に、きめ細かく対応できる社会とされます。この仮想世界と現実世界が複雑に入り組んだ社会における、人と人、人と道具、人と情報とのインタラクションを支える「ふれあい技術」がますます重要度を増してきております。

1997年にスタートした「インタラクション」は、計算機科学、メディア論、グループウェア、ネットワーク、入出力システム、ソフトウェア工学、インタラクティブシステム、ヒューマンインタフェース、認知科学、さらには社会科学の研究者が一堂に介して最新の技術や情報を交換し合う、まさに人と人がふれあう場として、年々その認知度を高めてきました。前回のインタラクション2003では、400名と過去最高の参加者があり、まさに Cross Cultural で Interdisciplinary な研究交流が活発に行われました。

「インタラクション2004」では、厳正なる査読を経て選ばれる一般論文講演、および実システムのデモを交えたインタラクティブ発表が行われます。さらに、新世紀の方向性を予見すべく、著名な研究者によるキーノートスピーチも予定しています。優秀な論文発表には賞の授与および論文誌への推薦、インタラクティブセッションでのシステムや作品の優秀な発表インタラクティブ賞を予定しています。

新世紀のユビキタス社会のふれあい技術を体感できる「インタラクション2004」に、奮ってご参加下さるようお願い申し上げます。

協賛(予定)

電子情報通信学会ヒューマンコミュニケーショングループ、日本バーチャルリアリティ学会サイバースペースと仮想都市研究会、日本認知科学会、日本ソフトウェア学会インタラクティブシステムとソフトウェア研究会、日本社会心理学会、ヒューマンインタフェース学会、情報処理学会コンピュータビジョンとイメージメディア研究会、情報処理学会音楽情報科学研究会、情報処理学会音声言語情報処理研究会、情報処理学会グラフィックスとCAD研究会、情報処理学会ユビキタスコンピューティングシステム研究会

対象分野

インタラクティブシステム (理論, デザイン, 構成, 評価技法等)
インタラクティブメディア (デザイン, アート等)
インタラクションの要素技術 (マルチモーダル, 言語, 感性情報, グラフィックス, アニメーション, エージェント, バリアフリー等)
インタラクティブなハードウェア (ウェアラブルコンピュータ, モバイルコンピュータ, ロボット, 入出力デバイス等)
マルチユーザインタラクション (グループウェア, CSCW, Web, 組織知, コミュニティコンピューティング等)
インタラクティブシステムの応用 (教育, 福祉, エンタテインメント, ユビキタス, 創造性, 電子商取引, ヘルプデスク等)
この他インタラクションに関するものであれば広く一般

発表募集の種類

一般講演 (A4, 2段組, ロング8ページ/ショート6ページ)

ロング発表での応募をショート発表で採録することもあります

論文投稿締切 2003年11月7日(金)

採否通知 2003年12月15日(月)

最終原稿締切 2004年1月16日(金)

インタラクティブ発表 (A4, 2段組, 2ページ) ポスター及びデモを用いた対話型の発表です

論文投稿締切 2003年12月24日(水)

採否通知 2004年1月6日(火)

※詳細は <http://hands.ei.tuat.ac.jp/Interaction2004/> をご覧ください。

組織委員会

大会委員長 星 徹 (東京工科大)

プログラム委員長 椎尾 一郎 (玉川大学)

プログラム副委員長 五十嵐 健夫 (東京大学)

問い合わせ先

インタラクション2003 広報担当 加藤直樹 (東京農工大学)

〒184-8588 東京都小金井市中町2-24-16 / Tel&Fax:042-388-7490, E-mail:naoki@cc.tuat.ac.jp